

湖南省防災士連絡会 令和5年度 第2回幹事会議事録

1. 開催日時

令和5年8月24日（木）19:00～20:00

2. 開催場所

サンライフ甲西 2F 大会議室

3. 出席者

19名

4. 議事概要

4.1 会長挨拶

- ・防災士連絡会から各区長さんをお願いしていたアンケートが戻りつつあり、若い防災士のなり手不足などの課題や防災活動にばらつきがあるようだ。次回の幹事会では集計結果を報告したい。
- ・各委員会のなかで、自分の区の活動で課題に思っていることや他の区の幹事さんにも知ってもらいたい情報など話し合っ、情報共有・情報交換の場として活用して欲しい。

4.2 事業執行委員会からの報告

a) スキルアップ委員会

当日配布の「スキルアップ委員会 8月度幹事会資料」に沿って、委員長から報告があった。

概要は、以下のとおり。

(1) 先進地視察

- ・9月17日（日）人と防災未来センター及び神戸市危機管理センター（防災展示室）への視察は参加者20人の応募があり、予定どおり実施する。
- ・参加申込者には、当日の行程表を送付する。
- ・弁当代（1,000円）は個人負担で当日集金する。

(2) スキルアップ研修

① 地震災害出前講座

- ・実施日は11月19日（日）、場所は菩提寺まちづくりセンター
- ・講師は地域防災アドバイザーの笠原様
- ・地震災害時、防災士に求められる活動や避難所における衛生面（トイレ問題）について講習および実際の備蓄簡易トイレをみて活用の仕方や衛生面・安全面について学ぶ。
- ・案内は10月1日に発出、申込締切りは10月31日の予定

② Zoom 研修

- ・7月28日（金）、菩提寺まちづくりセンターで実施済
- ・参加者は1名であった。（今後の進め方については要検討）

(3) スキルアップ技能研修

① 消防署による普通救命講習

- ・7月30日（日）、石部防災センターで実施済
- ・参加人数は防災士連絡会会員10名で、修了証を配布した。

② 応急手当普及員による実技講習

- ・8月16日（水）、落穂寮で、落穂寮職員10名に実施済

- ・8月20日（日）、菩提寺まちづくりセンターで会員2名に実施済
- ・9月10日（日）菩提寺まちづくりセンターで防災士育成事業への申込者10名に実施予定

b)環境整備委員会

当日配布の「令和5年度 防災士連絡会 第二回 環境整備委員会 議事録」に沿って、委員長から報告があった。概要は、以下のとおり。

(1) 各イベント進捗状況

① 甲西北中学校「防災フェスタ 2023」

- ・8月5日（土）、甲西北中学校で実施済。参加者は159名
- ・防災士連絡会は協賛し、防災士7名が参加
- ・防災士は、かまどベンチを使用した炊き出し訓練、非常時持出し袋の内容展示、防災倉庫の役割・備蓄品の説明を参加者に行なった。

② 三雲東小学校「お迎え、引き渡し訓練」

- ・11月10日（金）、三雲東小学校で実施予定
- ・防災士連絡会としての参画については、次年度以降は別事業を検討したい。

③ 防災活動内容報告会

- ・開催日は令和6年1月28日（日）に決定（8:30~13:00 甲西文化ホール予約済）。
- ・発表内容は、役員会・各委員会の活動内容、各区の活動事例報告、地区防災計画内容などの中から自薦、他薦で選びたい。
- ・10月の幹事会では報告会での発表テーマを決定し、11月/末~12月/上に各区へ案内する。
- ・各区の防災活動事例報告の雛形を配布、説明した。（必ずしもパワーポイントを使用する必要は無くエクセルでの発表でも可、10~15分で発表）
- ・区からの報告事例が増えるように、発表をしてもらった区には防災グッズ等の提供をしてはどうか。
⇒予算を考慮しながら委員会で検討する。

c)情報提供委員会

当日配布の「令和5年度湖南市防災士連絡会情報提供委員会第二回会議議事録」に沿って、委員長から報告があった。概要は、以下のとおり。

(1) 協議内容

① 防災士インタビュー

- ・Vol.4の防災士インタビューとして、大谷区織田委員長の内容が別紙にて紹介された。

② 個人アンケート

- ・別紙アンケート項目を示し、防災士向けのアンケートの実施により、各防災士の活動状況や意見・課題等を把握したい。

③ 各区防災取組事例紹介

- ・6月18日（日）、サンヒルズ甲西で水戸学区が開催した防災イベント「起震車体験&防災体験」の報告
- ・10月に石部学区で開催予定の「石部まもりんピック」の取材を予定

④ 家庭での防災取り組み

- ・災害用伝言ダイヤル171の紹介他

(2) 今後の委員会スケジュール

- ・備蓄食糧を実際に作って試食しながらの会議を企画中

d)情報共有委員会

当日配布の「湖南省防災士連絡会会報第6号」の原稿に沿って、委員長から報告があった。

概要は、以下のとおり。

- (1) 会報の会長挨拶、各委員会活動方針の掲載記事の紹介
 - ・残り2ページの記事を編集し、9～10月に会報第6号を発行予定
- (2) 会報記事の募集
 - ・引き続き会報の記事の募集します

4.3 その他

- (1) 幹事会・委員会欠席者の対応について
 - ・役員会で検討の結果、総会から今回の幹事会、委員会へ全く出席されていない幹事には幹事の推薦者である各区長さんに幹事と話し合ってもらい、代理者を選出して頂くなどの対応をお願いすることとした。

4.4 湖南省危機管理・防災課からの連絡

危機管理・防災課からの連絡の主な概要は、以下のとおり。

- (1) 区長さんからの防災士連絡会への意見・要望等について
 - ・8月14、15日の台風7号に関して、人的被害はなかったが、市内8ヶ所で地区連絡所（自主避難所）が市により開設された。その他にも各区において4ヶ所の一時避難所が開設されたが、一時避難所開設時には、区長から開設した旨を、当該地域の地区連絡所を經由して連絡いただくようになっているので、該当地区の防災士も区長と連携して確実に開設の連絡が行なわれるよう協力してほしい。
 - ・区から防災士連絡会へは年間7,000円の区費を支払っているため、防災士には、スキルアップに努め、ふるさと防災チームの活動、特に災害時の活動に積極的に参画するなど区への貢献をしてほしい。
- (2) 防災士育成事業の申込状況について
 - ・今年度の市防災士育成事業で防災士の資格取得申込者は、20名で一つの区で複数人の申込もある。また、女性は数名、年齢では50歳以下の方が半数を占めている。

以上